

令和7年度苫小牧市中途採用合同就職説明会事業企画運営業務の  
公募型プロポーザルに係るご質問への回答

【質問①】

(質問内容)

2 企画提案に関する事項の(4)見積額の経費内訳の説明とありますが、事業経費参考内訳書を使用しての説明と考えるとよろしいでしょうか？

(回答)

市がホームページに掲載している事業経費参考内訳書は、参考様式となっておりますので、使用は任意です。

必要事項(経費科目や金額、積算根拠)が網羅されていれば、貴社独自の見積書式の使用や、企画提案書の中に含めていただく形式でもかまいません。

【質問②】

(質問内容)

昨年度の合同企業説明会の開催回数と来場人数、参加企業数を教えてください。

(回答)

令和5年度及び令和6年度の開催実績は以下のとおりです。

年度	開催回数	参加企業数	来場人数
令和5年度	2回	40社	206人
令和6年度	2回	40社	95人

### 【質問③】

(質問内容)

提案仕様書 2 ページの (2) 出展企業の選定のエで、例年、出展可能枠を大きく超える応募があるとありますが、出展不可となる企業は何社程度になるのでしょうか？

(回答)

令和 6 年度の実施状況に基づく回答となりますが、1 開催あたり 20 社の出展枠に対し、1 回目は 54 社、2 回目は 53 社の応募となっています。

### 【質問④】

(質問内容)

合同企業説明会終了後 3 ヶ月以降のアンケート実施となっておりますが、合同企業説明会の開催を令和 8 年 2 月などに設定することは不可能という捉え方で良いのでしょうか？

(回答)

業務受託期間内にアンケートを実施できることが望ましいですが、終了後 3 か月後が業務受託期間外となる場合は、事業終了時点 (3/31) までの状況を集約いただくことにかまいません。

企業・求職者の参加やマッチングの観点から、最も効果的と思われる時期に合同就職説明会を開催することを優先してご提案ください。